大芦小学校意見交換会

令和 4 年 10 月 2 日 (日) 9 時 00 分~ 大芦小学校体育館

- 参加者
 38 名
- ② 出席者

齊藤部長 上岡副部長 鳥沢副部長 新井主査 堀主任 小板谷主事

③ 主な意見要旨と回答(概要)

保護者①

・通学区域の再編について議論されたのは 10 年以上前になり、今とは状況が異なる。 まずは通学区域の再編を改めて検討してほしい。学校の統廃合について検討するのはそ の後ではないか。

⇒最後に通学区域に関する審議会が開催されたのは平成 24 年 2 月。約 10 年間が経過しているが、その間地域の開発状況や児童数の減少等について大きな状況の変化はなく、今後も状況の変化は見込まれない。

仮に、吹上富士見4丁目の通学区域を大芦小学校に変更しても、近い将来に再度学校の統廃合について検討する必要性がある。

将来のことを考えると、この時点で吹上小学校との統合を検討することが良いと教育 委員会は考えている。

・大芦小学校の児童にはデメリットが多い。校庭は小さくなり、通学距離が増え、教室 は密になる。これらも考慮して、適正配置等について慎重に検討してもらいたい。

保護者②

・令和 6~9 年度の間で順次移行していくのではなく、年度を決めて一斉に移行するのか。

⇒お見込みのとおり。

令和9年に9人、10年には5人など、児童数が一桁であった場合、子どもたちの関係性が固定化されることや、男女比が偏るなど、子どもたちにとって良い環境とは言えないため、再編に向けていきたいと考える。

・スクールバスについて、2km以上であればバスが出るとのことだが、登下校支援についてはどう考えるか。

⇒市の基準は直線距離 2 km、国の基準は実測で 4 km。現時点では統合となった場合でもバスを運行する予定はない。

保護者③

・合併することによる子どもたちが抱える不安・ストレスに対するフォローはあるのか。 ⇒統合前に1年間の準備期間を設けて、吹上小学校と大芦小学校の交流授業等を実施し ていく。

統合後も不安を抱える児童をフォローできるよう、特別に加配の教職員を増員する、 大芦小学校の教職員を吹上小学校に配置するなど、埼玉県教育委員会にも要望を上げて いきたいと考えている。

・最初から吹上小学校に通うのではなく、途中から移ることになるのは納得いかない。 統合することによって、子どもたちに何かあったときの責任の所在は。

⇒過渡期の児童が抱える不安・ストレスを少しでも軽減できるよう加配の教職員を配置する、大芦小学校の教職員を配置するなど市教育委員会でも対応を検討していく。

統合の予定年度が具体的に決まってきた際に、対応策についてもさらに検討していく 必要があると考えている。

保護者④

・令和5年度に入学する子どもがいるが、今後統合になるのであれば、先に吹上小学校に入学したい。

⇒統合が決まっていない現状では、吹上小学校への入学はできないが、仮に令和6年度 に統合するのであれば、令和5年度入学予定の児童が吹上小学校に入学することを認め る場合もある。

- ・令和6年度に統合することはないのか。
- ⇒令和6年度に統合する場合、交流授業等を設ける期間を考慮すると、令和4年度中に 統合の決定をする必要がある。

現時点で皆さんからの意見を聞いている限りでは、今年度中に統合の決定をすること は難しいと考える。

保護者⑤

・今後、吹上小学校の児童数が増えていくことが予想されると思うが、令和 10 年度の 吹上小学校の予定児童数は。

⇒住民基本台帳上から推測される児童数は、令和 5 年度が 572 人、令和 6 年度が 539 人、令和 7 年度が 463 人、令和 8 年度が 423 人、令和 9 年度が 379 人、令和 10 年度が 361 人。

・統合した場合、令和 10 年度の吹上小学校一クラスあたりの人数は約何人となるのか。 新型コロナウイルス感染症の感染リスクもあることから、統合後、一クラスの人数が 密にならないようにしてもらいたい。

⇒小規模校であるから感染しないということではない。小規模校でも感染のリスクはある。現状では、家庭内感染が大部分であり、感染対策をしっかりやっていく中では、学校でのクラスターが発生している状況ではないことから、人数の多い学校、少ない学校というのは、あまり関係がなく、学校が起因しているという事ではない。

また、令和 10 年度の吹上小学校一クラスあたりの児童数について、住民基本台帳から推測される児童数から計算しますと、1 年生が約 25 人、2 年生が約 27 人、3 年生が約 27 人、4 年生が約 25 人、5 年生が約 27 人、6 年生が約 33 人。

令和 10 年度時点では、全ての学年で 40 人学級から 35 人学級となっている。また、 35 人学級において、一クラスの児童数が 35 人いっぱいになる場合というのは、児童数 が 35 の倍数 (35、70、105) になったときであり、市内全体を見てもそのような状況は 少なく、令和 4 年度の吹上小学校の一クラスあたりの平均人数は約 30 人となっている。

- ・小谷小学校、大芦小学校と統合しなくても吹上小学校の児童数が増加すると推測されている中で、統合しても教室に十分収容することが可能ということか。
- ⇒教育委員会としても、大規模校を考えているわけではない。

吹上小学校の児童数の増加については、北新宿地区の人口増加によるものであり、通 学区域が下忍小学校に変更となったことから、今後は減少していくことが推測されてい る。

保護者⑥

・統合については時期尚早と感じる。

意見交換会の意見等を聞いても分かるとおり、反対の意見が多数を占めている。

市の財政を考えたときに予算が無い、教職員の成り手もいない、これらは統合を考える上で非常に重要な要因であり、これらが子どもたちに与える影響は非常に大きいものではある。子どもたちも納得できる説明をしてもらいたい。

- ・大芦小学校の児童数の推移について、示されている数が前回と異なる。こういったことも行政に対する不信感につながる。
- ⇒住民基本台帳から入学予定児童数を提示していることから、数字は時点により変化している。
- ・複式学級になることが推測されるため、その前に統合するのか。もしくは、複式学級になってから統合するのか。統合を検討していく上で重要なことだと思う。

例えば、1·2年生が複式学級になったから統合をすると言われても、単学級の学年は 納得しない。統合に納得できる説明をしてもらいたい。

- ・統合年度が令和9年度以降になることも考えられるのか。
- ⇒学校の統合については、教職員の負担、学校の老朽化、児童数の減少と様々な要因が 絡んでいる。住民基本台帳から入学予定児童数を推測しながら、保護者を含む地域の皆 さんから意見を伺いながら、統合における具体的なあり方を決定していきたいと考えて いる。

具体的な統合年度を定める際も、来年度から吹上小学校に統合するというような乱暴なことはしない。児童や PTA の交流活動を実施する期間を考慮し、少なくとも統合年

度の2年前には決定したいと考えている。

保護者⑤

・2 年前には統合を決定して、交流活動等を実施するということだが、計画では統合予定年度を令和 6~9 年度としている。仮に令和 6 年度に統合する場合、現時点で統合まで約 1 年 6 ヶ月の期間しかない。2 年前に統合を決定するという発言と矛盾している。令和 7 年度~令和 9 年度にするべきではないか。

⇒年度で考えると、現在が令和4年度のため、令和6年度から2年前になり、令和5年度の1年間をかけて交流活動をしていくことになる。

・統合年度はいつ決めてもらえるのか。

⇒仮に、統合に向かってすぐに動いてほしいという意見が多数あれば、令和6年度の統合に向けて動くことも可能ではあるが、現時点で皆さんの意見を聞いている限りでは反対の意見が多数となっており、令和6年度の統合は難しいと考えている。

今回の意見交換会の日程では参加できないという方もおり、今後は授業参観の後に開催してほしいという意見も頂戴している。引き続き皆さんの意見を伺いながら、統合年度を決定したいと考えているが、現時点でいつまでに決定するということを明示するのは難しい。

保護者⑦

・仮に令和7年度に統合となった場合、現在の3年生は6年生での統合になり、修学旅行等の学校行事もある中で、最後の1年間だけを吹上小学校に通学するのは可哀想ではないか。

大芦小学校出身者だけのクラスにするといった配慮はしてもらえないのか。

⇒学級編成は一つの要因で決めているわけではない。また、統合時点での気持ちではな く、将来を見越して学級編成を行う必要があると考えていることから、大芦小学校だけ のクラスを作るということは考えていない。

もちろん大芦小学校から移ってきた児童が1人、2人というような少人数になってしまうことがないようクラス編成は行う。

・最後の1年間だけ吹上小学校に通うことになる児童の中からは、学校生活がすごくつまらなかったというような意見も出てくると思う。

⇒統合する場合、どこかの年度で線を引かなくてはならない。その境目にいる児童が抱えるストレスや不安を少しでも軽減できるよう教育委員会としても対策を考えていかなくてはならない。

統合するにしても、新入学生から徐々に移行していき、在校生は現在の小学校を卒業 させてほしいという意見も頂戴することはある。しかし、1年生が入学してこないこと を非常に寂しく思う児童・保護者も多くいる。

・統合後のフォローをしてくれるという話だが、実際は何もしてくれないと思うので、 統合になったらそれまでと思うようにする。

保護者®

・笠原小学校のときもこのような意見交換会を開催する中で、ある日突然に統合を決め、 スクールバスを運行し、新入学生を鴻巣中央小学校に誘導している。最終的には単学級 の学年をいくつか残し、鴻巣中央小学校に行かなければならない、拉致されたような状 況にされてしまった。

⇒市教育委員会として、笠原小学校の児童を誘導して鴻巣中央小学校に連れて行った経 緯など一度もない。保護者からの要望等もあり、鴻巣中央小学校との統合を行っている。

・大人に対していくら説明会を開催しても、子どもたちに対しては何も伝わっていない。 子どもたちに対しても説明する機会を設けてほしい。

⇒笠原小学校の際は統合が決定した後、子どもたちに説明をした上で、児童全員に対してアンケートを実施している。児童の不安な気持ちを把握した上で、それらを少しでも 軽減できるよう交流授業等を実施している。

また、統合後も子どもたちの現状を把握し、適切なケアを行うために児童と保護者にアンケートを実施している。まだ慣れていないと回答する児童も一部いるが、多くの児童が鴻巣中央小学校に通学することに慣れてきた、友達も増えて良かった等の回答をしている。

- ・統合後、具体的にどのような対応をしてくれるのか。
- ⇒特別に加配の教職員を配置する、大芦小学校の教職員を吹上小学校に配置するなど、 埼玉県教育委員会にも要望を上げていきたいと考えている。

その上で、アンケートの回答結果や児童の様子を細やかに観察し、不安を抱えている 児童に対して適切に対応していけるよう教職員と連携していく。

保護者(9)

・保護者への説明もなく、広報に適正配置等の計画を検討している旨の記事が掲載され、 非常に驚いたと同時に不信感を抱いた。

適正配置等に関する意見書に対しての回答書はいつ出されるのか。

⇒審議会で審議する前に、適正配置等の計画について皆さんにお知らせしたほうが良いのではないかという判断の下で広報に掲載し、その上で皆さんとも意見交換会を実施していきたいと考えていた。周知の方法等、皆さんの意見を参考にしながら、今後に生かしていきたい。

頂戴した意見・提案等に対する個別の回答は考えていない。意見交換会の中で回答していきたいと考えている。

- ・子どもに対する説明会はいつ実施するのか。
- ⇒具体的なことが決まっていな状況で児童に対して説明をしても、いたずらに不安をあおることになる。まずは大人たちで道筋を決め、その上で説明会を実施し、子どもたちの不安やストレスのケアをしていく必要があると考えている。
- ・ここまで統合に関する話が出てきている状況で、子どもたちに対して何も説明が無い

のは、子どもたちを侮っているのではないか。

⇒子どもたちをないがしろにするということは考えていない。子どもたちの教育環境を整えるのは大人の役目でもあり、道筋を定めた上で、子どもたちに説明をするのが良いと教育委員会では考えている。

また、どこまで子どもたちを巻き込んで話を進めていくべきなのか、これは各家庭、 各地域で考え方は異なってくるものと考えている。

保護者(10)

- ・地域に小学校がないと、転入者が増えないのではないか。
- ⇒転入者が増える要因は様々で、学校が近くにあることを望む方もいる一方で、ある程度の規模の学校に通学することを望む方もいる。

大芦地域から吹上小学校は非常に遠いという訳でもないので、学校の規模と照らし合わせて逆に転入を望む方もいると考えている。

- ・新型コロナウイルス感染症が問題となっている現在では、今までと異なる考え方の保 護者もいると思うので、そこも踏まえて検討してもらいたい。
- ・学校は地震等の災害の際に、避難所として使用することが想定されると思うが、どの ように考えているのか。

⇒地震の際は、体育館等を避難所として使用することはできるが、水害の際は1階部分が水没してしまうことで電気設備が使用できなくなり、避難所としての機能を果たすことができない。

地震のときは小学校、水害のときはコスモスアリーナといったように振り分けるより も、小学校が指定避難所とされている現状の考え方を見直していく必要があると考えて いる。

- ・校庭や体育館でスポーツ少年団が使用していると思うが、統合により活動の場が無く なってしまうのではないか。
- ⇒地域からの意見をいただいた上で、今後所管する部署に伝える、又は一緒に検討する などしたいと考えている。

保護者(5)

・吹上小学校と大芦小学校と小谷小学校が統合する場合、なぜ吹上小学校に行かないといけないのか。大芦小学校ではダメなのか。

吹上小学校は駅前にあり、交通量が多く通学するにも危険。また、吹上小学校のほうが跡地の活用方法も多岐にわたるのではないか。

⇒吹上小学校は数年前に校舎を新築していること、また吹上中学校との立地関係等から 考えて、吹上小学校での統合が良いと考えている。

跡地活用についても、どこの土地が活用しやすいかは人によって考え方が異なる。皆 さんの意見を頂戴しながら今後検討していくことになる。

保護者⑪	・子どもたちが吹上小学校に行きたいと思うような説明をしてほしい。
	教職員が大変、施設が老朽化しているというのは大人の都合であり、子どもたちにと
	っては関係のないこと。